

「静岡県下における 1707 年宝永地震津波の痕跡調査 (津波工学研究報告第 28 号)」に掲載された座標の訂正について

矢沼 隆*

1. はじめに

「静岡県下における 1707 年宝永地震津波の痕跡調査 (津波工学研究報告第 28 号)」(以下、「論文」と表記する)において、論文中に掲げた総括表に記載した緯度・経度の値にずれがある調査地点が見られたので、ずれの原因を考察し、修正した座標値を求めた。

2. 位置のずれの原因

論文に掲げた津波痕跡の現地調査は 2010 年 11 月 16 日・17 日に筆者らが行った。現地調査では津波痕跡位置をハンドヘルド GPS (機器名: Garmin 社製 eTrex) にて緯度経度を測定した。

論文を執筆するにあたり、図中に掲げた痕跡位置図には現地調査時の測定位置を示したが、総括表に掲げた緯度経度はハンドヘルド GPS の読み取り値をそのまま掲載した。ハンドヘルド GPS の測位時に、衛星数が十分補足されていない等の理由で測位精度が悪化した条件での測位があり、それらの測位結果を論文にそのまま掲げてしまったのが原因であると考えられる。

3. ずれが見られた痕跡調査結果と修正した位置

以下、ずれが見られた痕跡調査結果について、論文に掲載した測定地点図と、論文総括表の座標位置と修正した位置を掲げた図を並べて示す。

3-1 下田市七軒町

論文に掲載した測定地点図を図 1 に、論文総括表の位置及び修正した位置を図 2 に示す。論文総括表の位置は、正しい位置よりも約 15m 西南西方向にずれていた。



図 1 測定地点図(下田市七軒町)



図 2 論文総括表の座標位置 (▲) 及び修正した位置 (●) (下田市七軒町)

*株式会社パスコ



図 3 測定地点図 (寺下, 家前道の藪際)

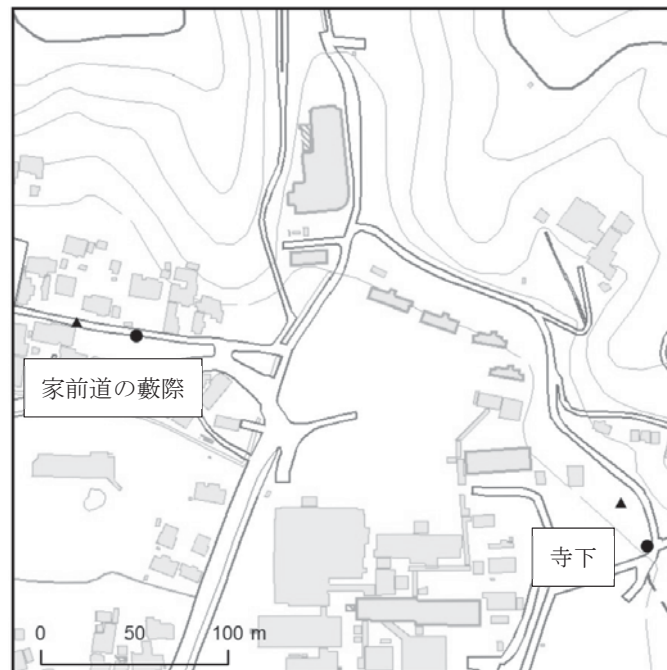


図 4 論文総括表の座標位置 (▲) 及び修正した位置 (●) (寺下, 家前道の藪際)

3-2 南伊豆町湊（寺下，家前道の藪際）

論文に掲載した測定地点図を図 3 に，論文総括表の位置及び修正した位置を図 4 に示す。論文総括表の位置は，寺下については正しい位置よりも約 28m 北西方向に，家前道の藪際については約 33m 西北西方向にずれていた。

3-3 南伊豆町湊（大原丁）

論文に掲載した測定地点図を図 5 に，論文総括表の位置及び修正した位置を図 6 に示す。論文総括表の位置は，正しい位置よりも約 12m 東方向にずれていた。

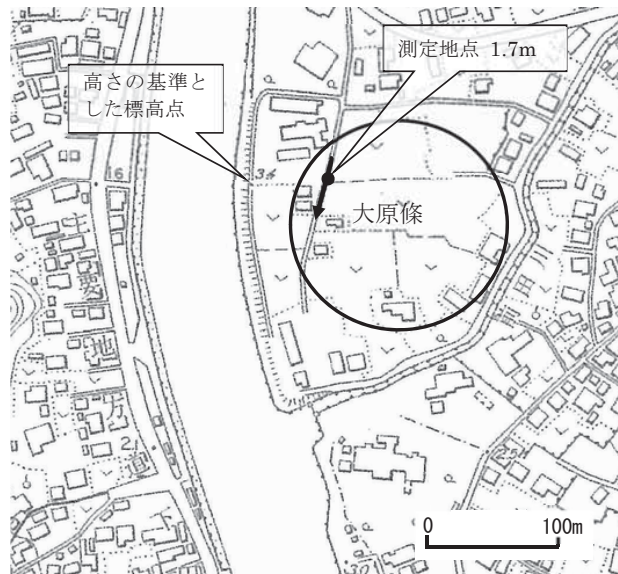


図 5 測定地点図(大原丁)

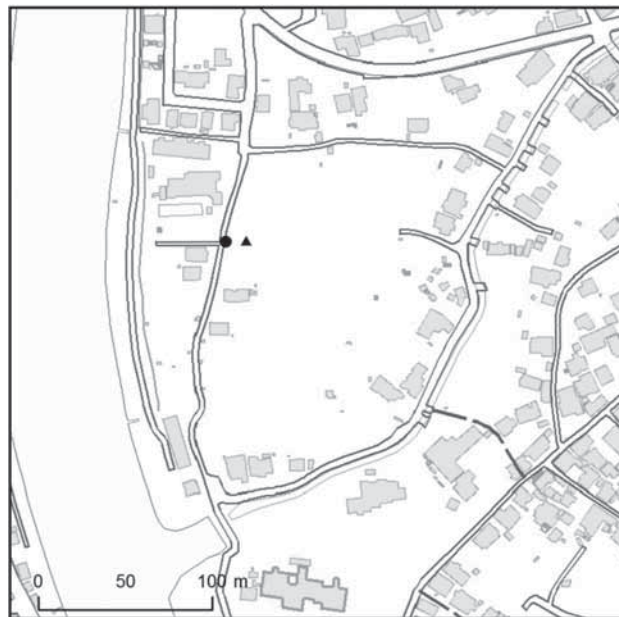


図 6 論文総括表の座標位置 (▲) 及び修正した位置 (●) (大原丁)

3-4 南伊豆町湊 (田尻畑, 和田の前)

論文に掲載した測定地点図を図 7 に, 論文
総括表の位置及び修正した位置を図 8 に示す。

論文総括表の位置は, 正しい位置よりも約
53m 北西方向にずれていた。

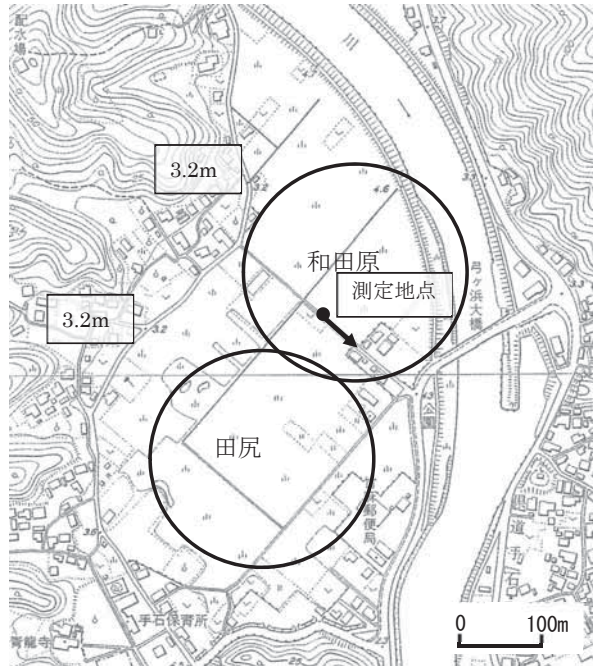


図 7 測定地点図 (田尻畑, 和田の前)



図 8 論文総括表の座標位置 (▲) 及び修正した位置 (●) (田尻畑, 和田の前)

3-5 沼津市内浦三津

論文に掲載した測定地点図を図 9 に、論文
総括表の位置及び修正した位置を図 10 に示

す。論文総括表の位置は、正しい位置よりも
約 17m 南東方向にずれていた。

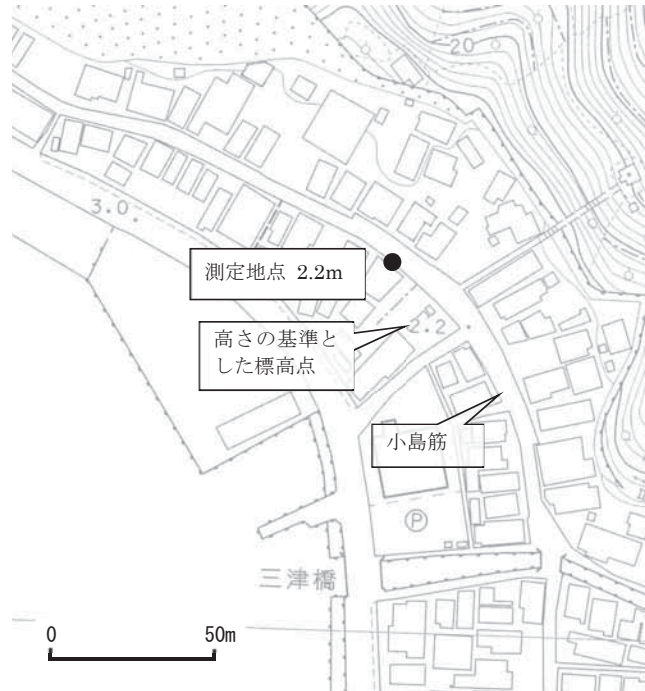


図 9 測定地点図(沼津市内浦三津)



図 10 論文総括表の座標位置 (▲) 及び修正した位置 (●) (沼津市内浦三津)

3-6 清水市清水区三保 (江湖)

論文に掲載した測定地点図を図 11 に、論文総括表の位置及び修正した位置を図 12 に

示す。論文総括表の位置は、正しい位置よりも約 52m と北北東方向にずれていた。

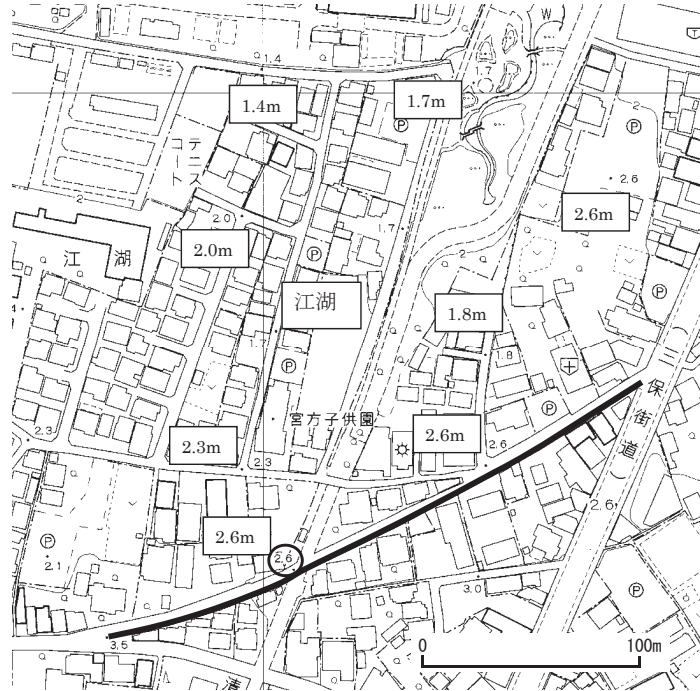


図 11 測定地点図(江湖)



図 12 論文総括表の座標位置 (▲) 及び修正した位置 (●) (江湖)

3-7 清水市清水区三保（札の辻）

論文に掲載した測定地点図を図 13 に、論文総括表の位置及び修正した位置を図 14 に

示す。論文総括表の位置は、正しい位置よりも約 9m 南南西方向にずれていた。



図 13 測定地点図(札の辻)

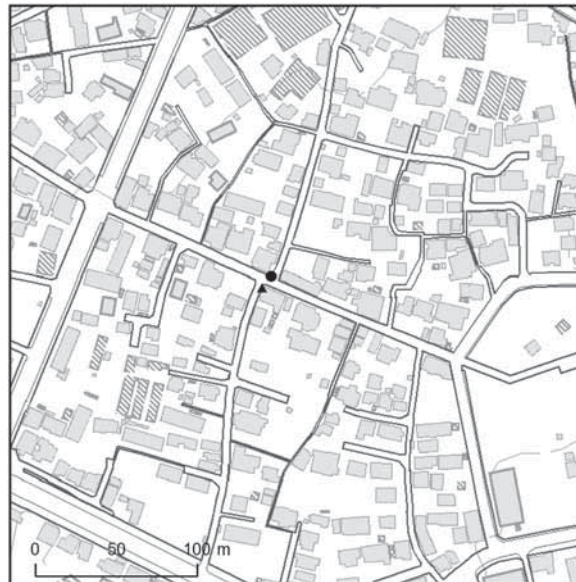


図 14 論文総括表の座標位置 (▲) 及び修正した位置 (●) (札の辻)

3-8 牧之原市相良

論文に掲載した測定地点図を図 15 に、論文総括表の位置及び修正した位置を図 16 に

示す。論文総括表の位置は、正しい位置よりも約 25m 西南西方向にずれていた。

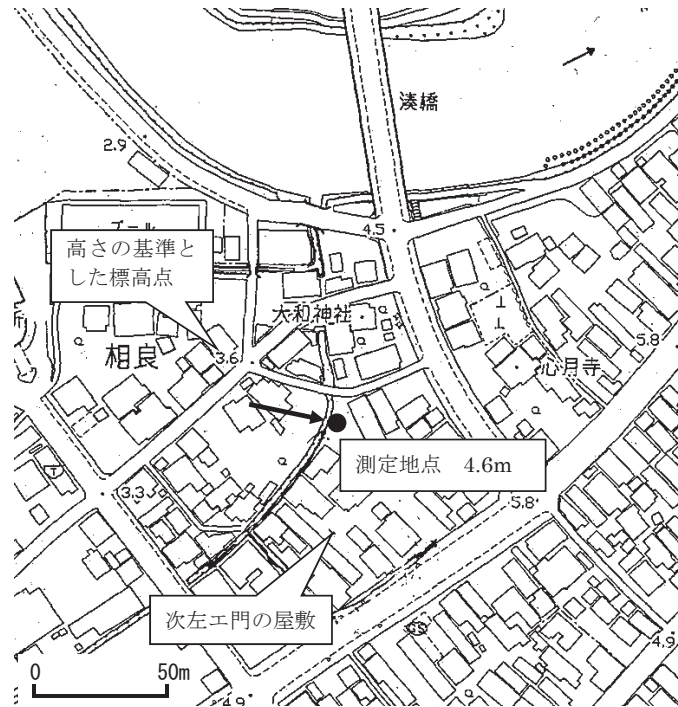


図 15 測定地点図(牧之原市相良)

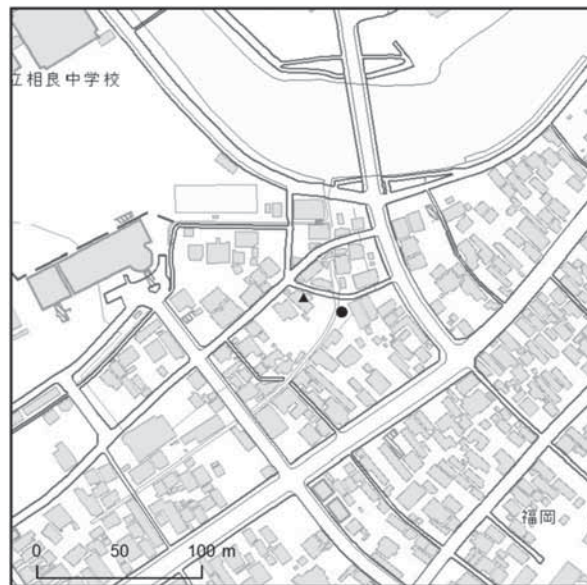


図 16 論文総括表の座標位置 (▲) 及び修正した位置 (●) (牧之原市相良)

4. まとめ

以上の結果より、位置を修正した調査地点について位置情報の正誤を併記した総括表を表 1 に示す。

参考文献

矢沼隆・都司嘉宣・今井健太郎・行谷佑一・今村文彦, 2011, 静岡県下における 1707 年宝永地震津波の痕跡調査, 津波工学研究報告, 28, 93-103.

表 1 現地調査結果総括表(位置の修正結果反映)

住所	古文書の記述、伝承	測定地点	測定年月日	緯度	経度	TP 上地盤高(m)	推定痕跡高(m)		
下田市	一丁目	波先宝福寺中後園竹林の際に至る	宝福寺駐車場	2010/11/16	34°40'35.8"	138°56'32.2"	5.0	5.0	
	四丁目	岡方迄不残家を被取			岡方地区一帯	34°40'23"	138°56'28"	3.0	>3
	三丁目	七軒町は 7 軒だけ家が流失を免れたことに由来する			七軒町	(正)34°40'14.96" (誤)34°40'14.89"	(正)138°56'34.57" (誤)138°56'34.01"	5.1	5.1
南伊豆町湊	早稲田, 寺下まで潮入, 家前道に藪際迄, 大原丁, 田尻畑, 和田の前迄, 田尻より大山口道迄	寺下	2010/11/16	(正)34°38'15.73" (誤)34°38'16.5"	(正)138°53'42.46" (誤)138°53'41.9"	5.4	5.4		
		家前道の藪際		(正)34°38'19.42" (誤)34°38'19.67"	(正)138°53'31.74" (誤)138°53'30.48"	3.4	3.4		
		大原丁		(正)34°38'12.43" (誤)34°38'12.46"	(正)138°53'11.79" (誤)138°53'12.24"	1.7	>1.7		
		田尻畑、和田の前		(正)34°38'31.36" (誤)34°38'32.5"	(正)138°53'03.75" (誤)138°53'02.2"	3.2	3.2		
		大山口道		34°38'50.04"	138°53'05.16"	2.3	2.3		
沼津市内浦三津	当村も小島筋浜の方の家々は、ゆか上二三尺四五尺程津浪上り申候	旧道の路面	2010/11/17	(正)35°01'31.78" (誤)35°01'31.38"	(正)138°53'55.54" (誤)138°53'56.02"	2.2	3.7		
静岡市清水区三保	江湖は札ノ辻下迄浪上り	高札のあった場所		(正)35°00'02.72" (誤)35°00'02.50"	(正)138°31'07.19" (誤)138°31'06.96"	4.2	4.2		
		江湖地区の路面	(正)35°00'07.32" (誤)35°00'08.9"	(正)138°30'59.68" (誤)138°31'00.4"	1.5~3.0	>1.5			
牧之原市相良	堀之奥江治左エ門廻船被打入	堀の跡	2010/11/17	(正)34°41'09.56" (誤)34°41'09.85"	(正)138°12'00.80" (誤)138°11'59.88"	4.6	4.9		
湖西市白須賀	白須賀流る	旧東海道路面		34°40'48.41"	137°31'01.74"	6.9	~10		